



# 明日へ

学校教育目標

自律:自ら考え、判断し、行動する生徒

尊重:自他を理解し、協働する生徒

創造:健全な精神と豊かな発想で、創意工夫する生徒

学校テーマ ~みんなで創る! 夢・実現する学校~

## 1学期後半スタート

~1学期後半開始式の校長メッセージ(抜粋)~

37日間の夏休みを終え、いよいよ1学期後半が始まります。まずは、夏休み期間中に、大きな事故や事件もなく、全ての生徒の皆さんと1学期後半がスタートできることを喜びたいと思います。

夏休みの間、静まりかえっていた校舎内ですが、生徒の皆さんの元気な姿が戻ってきたことで、学校が生き生きと輝いた表情を見せています。

1学期後半は8月25日から10月10日までの46日間です。そのうち学校登校日は32日となっています。短い期間ではありますが、何をやるにも一番過ごしやすいといわれる9月、10月なので、生徒の皆さんの挑戦・頑張り、そして成長を期待します。

短い学校生活の中にも、学校教育目標の「自律・尊重・創造」や、学年目標・学級目標、そして皆さんそれぞれの個人目標を意識した学校生活の充実を目指しましょう。

最後に、私(校長)の想いを伝えます。

### 最後に、私(校長)の想い…!

普段の授業、学校生活をとおして  
一人ひとりが自分のために、  
自分を少しでも高めて(成長して)ほしい

- 目標を持つ
- 思いやり、認め合う
- 親への感謝、先生への感謝、友達への感謝



## 定期テストの様子



## 本校のテストは

### 単元テスト・定期テストのハイブリッド型

本校では学習評価の手段(てだて)として、それぞれの教科の単元終了ごとに実施する単元テストと学期一回の定期テストの両方を実施し、生徒の学力向上や学びの確かめに繋げています。両テストとも「確かな学力を身につける」ことが目的ですから、両テストの良い所を意識して取り組んでほしいです。

#### 〈単元テストのメリット〉

- ①単元終了ごとに実施するので、出題範囲が狭くなるため、勉強すべき内容がはっきりしやすい。
- ②テスト実施の周期が短く、テスト後も次回のテストを意識して勉強を継続するので、勉強の習慣を身につけやすい。
- ③単元(テーマ)に特化した出題なので、弱点を正確に把握しやすい。

#### 〈定期テストのメリット〉

- ①実際の高校入試問題は広範囲から出題されます。定期テストは学期一回の実施なので高校入試に備えた勉強法につながりやすい。
- ②席次が示されるので、自分の現在の実力が確認しやすい。
- ③入試と同じ時間割、同じテスト時間(50分)実施なので、入試本番と同じ雰囲気になりやすい。

## テストの活用

8月26日~27日の二日間にわたり、今年度初の定期テストが実施されています。

テストには確実に理解しておきたい大切な内容が凝縮されています。豊崎中学校の生徒の実態に即した最高の問題集・参考書とも言えます。必ずやってくる高校入試に向けて、確かな一歩を進めるためには、テストは宝の山。問題用紙や解答用紙は卒業まで大切にファイルして、完全に解ける(満点)まで何度も解き直しましょう。どうしても解けない時は、教科の先生方から直接教わりましょう。先生方はいつでも待っています。

**テスト結果が良いことは大事なことです。しかし、思うような結果でなくても、もっと良くしようと努力することが最も大事なことです。**